

「住まいの耐震化シンポジウム」を開催します

奈良県が実施している「モデル地区耐震化啓発強化事業」の成果を基本に、今後どのように耐震化促進に取り組むべきかといったテーマで、当事業に関わった人たちを招き、シンポジウム（パネルディスカッション）形式で開催します。

あなたの住まいは大丈夫？

それからどうする

ーみんなで考えてみませんか
「なぜ進まない 地震への備え」ー

日時：平成22年12月4日(土) 13:30～16:00
場所：大和高田さざんかホール（大和高田市本郷町6-36）
コーディネーター・パネリスト（予定）：
高知工科大学 教授 那須清吾 氏
独立行政法人 建築研究所 山口修由 氏
NPO法人「人・家・街 安全支援機構」大石正美 氏 他

◆協議会会員の皆様のご参加をお願いします◆



講演会開催風景
(昨年度)

耐震技術者派遣事業を実施しています（活用のお願ひ）

県では、特定建築物（多数の者が利用する建築物で大規模なもの）の所有者等の団体が開催する耐震診断・耐震改修に関する研修会等における講演や専門的な相談に応じるために**建築構造に関する専門技術者を派遣**する事業を実施しています。

奈良県建築課建築審査係
TEL 0742-27-7561
まで ご連絡ください。

年度	年月日	団体名	研修会等名称
18	開催回数 3回		
19	開催回数 8回		
20	開催回数 5回		
21年度	H21. 7. 11	NPO法人奈良県不動産コンサルティング協会	研修会
	H21. 8. 5	奈良県教育委員会事務局 学校支援課	説明会
	H21. 9. 1	奈良県農業協同組合	防災訓練
	H21. 10. 25	奈良県マンション管理適正化推進協議会	マンション管理基礎セミナー
	H21. 12. 9	橿原ライオンズクラブ	橿原ライオンズ倶楽部例会
	H22. 1. 10・11	なら安全安心住まい・まちづくり協議会	住まいと暮らしのフェア

派遣依頼 募集中
(H22予定: 15名)

◆◆◆ 積極的な活用をお願いします ◆◆◆

【お知らせ】

奈良県建築課ホームページ内に

「奈良県住宅・建築物耐震化促進協議会」のページを作成しました。

◆現在、ニュースレター第1号から第10号を掲載しておりますので、ご参照ください。

奈良県耐震化協議会 検索



NARA PREFECTURE
奈良県

発行日：平成22（2010）年9月

奈良県土木部まちづくり推進局建築課
〒630-8501 奈良市登大路町30
TEL：0742-27-7561
FAX：0742-27-7790

奈良県住宅・建築物 耐震化促進協議会

ニュースレター

No.10

平成22(2010)年9月発行



《平成22年度総会 開催風景》
(H22.6.16 於：奈良県文化会館)



《耐震改修事例》
大和郡山市立郡山西中学校

◆今年度の総会を開催しました。

- 日 時：平成22年6月16日（水）
○場 所：奈良県文化会館 集会室AB
●当日は、28団体の委員（参画40団体）及び県庁内関係課の出席のもと、以下の議案の審議を行いました。

《議案1》平成21年度活動報告について
《議案2》平成22年度活動計画（案）について
《議案3》協議会への参画について

◇これらの審議等を行い、議案は全会一致で承認されました。



平成22年度 活動計画

奈良県

○奈良県耐震改修促進計画の推進 【民間建築物】

① 建築物の耐震化普及事業の実施

- ・県民向け講演会の開催
- ・小学校出張講座の開催
- ・ニュースレターの配布 等

② 既存木造住宅耐震診断支援事業の実施

③ 既存木造住宅耐震改修支援事業の実施

④ 特殊建築物等耐震診断支援事業の実施

⑤ 耐震技術者派遣事業の実施

⑥ モデル地区耐震化啓発強化事業の実施

⑦ 住宅エコポイントならプラスの実施

【公共建築物】

⑧ 県有建築物の耐震改修プログラムに沿った耐震化促進

市町村

⑨ 各市町村耐震改修促進計画の策定に努めるとともに、①～④の事業実施が図れるように努める

建築物所有者団体等

⑩ ①の事業実施に向けて団体会員への周知に努める。④及び⑤の事業の活用が図られるよう団体会員への周知に努める

◆総会に引き続き、事例発表を開催しました。

演 題：奈良信用金庫本店における耐震改修工事について
講 師：高橋 道明 氏（東西建築サービス 大阪本社）
藤原 浩治 氏（エンジニアリング川上）

【講演内容の概要】

- ・奈良信用金庫本店における耐震改修工事について、前半は、「耐震診断改修と事例概要」として、耐震診断の目的、新耐震基準と耐震改修促進法の説明、耐震診断から耐震改修までの流れ・工程、現地調査、耐震改修工事の状況などについての発表が行われました。後半は、「耐震診断改修の事例詳細内容」として、構造特徴、耐震診断方法、耐震診断判定方法、耐震診断結果、耐震改修内容などについての発表が行われました。



耐震診断・耐震改修事例の紹介

大和郡山市立郡山西中学校

所在地：大和郡山市田中町
構造：鉄筋コンクリート造
階 数：3階建て
延床面積：2,428㎡
竣工時期：昭和48年6月
耐震診断調査時期：平成13年度
耐震改修工事期間：約5ヶ月(H21.12～H22.5)

【改修概要】

強度指向型の補強を行うため鉄骨補強ブレースを配置し、さらに1階の柱に増打ち補強を行っている。

【所有者コメント】

耐震改修工事と併せて校舎の大規模改修工事を実施。
1、2階に耐震ブレースを16カ所設置し、さらに1階の柱を6カ所増打ちを行い、校舎の構造耐力の向上のための補強工事を実施しました。
工事は学校運営をしながらの施工であり、生徒や先生など学校関係者の動線と工事関係者の動線を常に区別して、騒音・振動・粉塵などの発生が最小限になるよう学校環境と安全、さらに周辺住民の方々にも配慮し、特に騒音・粉塵が問題になる解体工事等は土、日曜日に施工しました。



本建物の耐震性能は強度が不足しており、耐震壁等を釣り合いよく配置し、強度型の補強を行うことが望まれるとの結果が出ました。

◇ 診断結果：I s（構造耐震指標）＝ 0.36（補強前） → 0.80（補強後）



大和郡山市立筒井小学校

所在地：大和郡山市筒井町
構造：鉄筋コンクリート造
階 数：3階建て
延床面積：3,197㎡
竣工時期：昭和47年11月
耐震診断調査時期：平成20年度
耐震改修工事期間：約5ヶ月(H22.5～H22.9)

【改修概要】

強度指向型の補強を行うためピタコラム工法による補強ブレースを配置し、1階にRC造耐震壁を増設している。

【所有者コメント】

校舎については1階～3階まで鉄板内蔵コンクリート構造による補強工法（ピタコラム工法）で耐震ブレースを26カ所設置し、さらに1階の耐震壁も2カ所設置し校舎の構造耐力の向上のための補強工事を実施しました。
工事は夏休み期間を主として行うが、夏休み前の6月から準備工事や一部補強工事も実施しており、学校運営をしながらの施工であるため、動線の区別や学校環境と安全、さらに周辺住民の方々にも配慮し、特に騒音・粉塵が問題になる解体工事は土、日曜日に施工しました。



本建物の耐震性能は強度が不足しており、耐震壁等を釣り合いよく配置し、強度型の補強を行うことが望まれるとの結果が出ました。

◇ 診断結果：I s（構造耐震指標）＝ 0.38（補強前） → 0.703（補強後）